

A2892 京成 AE100形「シティライナー」8両セット

予価:21,500円(税別)

JANコード:120545 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)
実車	京成電鉄では、1990(平成2)年6月、翌年に開業を控えた成田空港新ターミナル駅開業に備えて新型「スカイライナー」AE100形を登場させました。車体は普通鋼製で、スピード感溢れる形状の前面にはリトラクタブル式のヘッドライトが設置されました。また、将来の地下鉄乗入に対応する形で貫通扉が設置されたのも大きな特徴です。また、京成電鉄で初めてVVVFインバータ制御を本格的に採用しています。外板塗装は従来のAE1形「スカイライナー」を踏襲し、アイボリーをベースに京成レッドと京成ブルーの帯が配置されています。室内には一斉自動回転可能なリクライニングシートが1040mm間隔で配置された他、海外旅行客の利用を考慮した大型荷物置き場が設置されました。2001(平成13)年より順次内装のリニューアル工事が行われています。2010(平成22)年、成田スカイアクセス線開業に伴って新型「スカイライナー」が登場したため、AE100形は京成本線経由の有料特急列車「シティライナー」として引き続き活躍を続けています。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実 ・2010年7月17日より運行を開始した「シティライナー」を製品化 ・ヘッドライト(ON-OFFスイッチ付)、テールライト、通過表示灯点灯。LED使用 ・フライホイール付動力ユニット搭載 ・リトラクタブルライトは着脱式(ヘッドライトスイッチ連動)

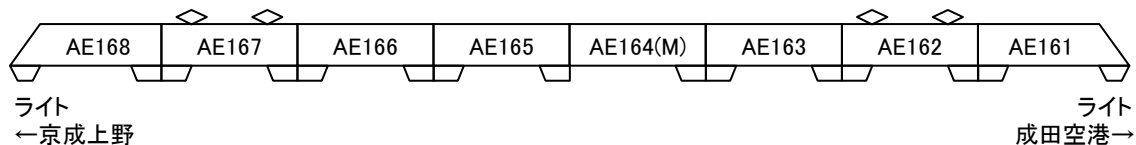
クリーム色のボディに赤と青のストライプ



- ・「Skyliner」、「AIRPORT EXPRESS」ロゴが無くなった現在の姿
- ・ヘッドライトは電球色、通過表示灯はオレンジに点灯
- ・AE161の側面スカートの一部が欠き取られた姿
- ・側面ガラスはクリアブラック仕上げ
- ・パンタグラフ脇ランボード、妻板の配管は別パーツで仕上げ
- ・車端部のスカートを別パーツにて再現

京成電鉄商品化許諾済

編成図 A2892



※AE164(M)の京成上野寄り車端部にスカートはつきません

オプション	幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー自連・灰:F0004(先頭車運転台側には取り付けできません)
付属品	行先シール、ヘッドライトカバー(左右各1個)